

付属品及びオプション製品

- ペーパーステンシル
S-5 (80 × 140 mm)
S-7 (80 × 280 mm)
S-10 (90 × 300 mm)
S-12 (110 × 280 mm)



プリンターの印字ドットは180dpi（インチ角当たりの印字ピン数）で印字製版後、判別で出来る最小文字の高さは1mm程度とお考えください。プリンターに内蔵されている書体はJIS第1～2の明朝体、角ゴシックの2種類です。また、20mmぐらいの大きな書体になりますと、画像として処理されるため印字書体がイメージと合わない場合があります。

そのため、CADで書体を描き、輪郭線処理を行う。その後ハッチングをかけ、プリント製版するとイメージに合った仕上がりになります。

ドットプリンターはエプソン社のVP-930R
紙送りの供給と排出が、前面で行われるため、
使い勝手が非常に良い



紙厚によって、レバー
を調整してください。
目盛りは1～2ぐらい
が目安です。



ドットプリンターやタイプライターを
利用してマークの製版

合成紙にセルロース、ゼラチン、グリコールの混合液を塗工した特殊紙で、和文タイプライターや手書きで長年にわたり簡易印刷の原版として使用されておりました。電解マーキング用のステンシルとしては余り耐久性は期待出来ませんが、製版が簡単でタイプライターやドットプリンターを使って、少ロットなワークのマーキングを対象に利用されております。タイプやプリンターの性能、ユーザーの希望に合わせて4種類のペーパーステンシルをご用意しております。

【 ペーパーステンシル S-7 】

ペーパーステンシル1枚の大きさ 80 × 280 mm

【 荷姿 1箱 100枚入 90 × 300 × h23 mm 330g 】

【 ペーパーステンシル S-10 】

ペーパーステンシル1枚の大きさ 90 × 300 mm

【 荷姿 1箱 100枚入 100 × 315 × h 23 mm 375 g 】

先端部が糊付けされており、プリンターやタイプライターのロール巻き込みが容易です。ただ、プリンターの用紙厚設定が合っていないと、紙送り中ステンシルが斜め送りになります。用紙に合ったレジンにレバーを調整してください。

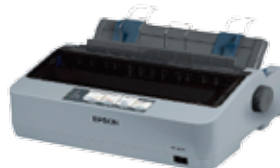
【 ペーパーステンシル S-12 】

ペーパーステンシル1枚の大きさ 110 × 280 mm

【 荷姿 1箱 100枚入 133 × 296 × h 23 mm 440 g 】

ステンシルの大きさが一番幅広いです。プリンター、タイプライター、手書き用に適したペーパーステンシルです。

最も廉価である
エプソン社の
VP-D500



即座にマーク製版ができる

ペーパーステンシルは未だ根強い人気があります

【 ペーパーステンシル TF-100 】



ペーパーステンシル 1 枚の大きさ 100 × 190mm

【 荷姿 1 箱 80 枚入 160×205×h 22 mm 300 g 】

【31mm 間隔レーザーカット】

連続紙のペーパーステンシルで全長約 15 m になります。

31mm 幅の間隔で切り取り線が入っており、手で切り取りが可能です。

※必ずプリンターヘッドと用紙の間隔を調整、ステンシルが製版されていることを確認してください。

耐久性にも優れており、蠟引き仕上げになっております。

トラクターフィードに対応した台紙です。

ガラス板や硬いボードの上でペーパーステンシルと台紙を合わせ、
ボールペンで手書きの製版をします。

テンプレートを使用すると綺麗に仕上げる事ができます。



S-5

【 ペーパーステンシル S-5 】

ペーパーステンシル 1 枚の大きさ 80×140 mm

【 荷姿 1 箱 100 枚入 90 × 145×h 18 mm 155g 】

タイプライター、手描きなどの使用に

向いています。 S-7 の 1/2 サイズになります。

【ペーパーステンシル B4 】

ロウ引きのペーパーステンシル 1 枚の大きさ 260×360 mm

【荷姿クリアファイル 1 冊 10 枚入 180 g】



B4 版

コーティングが厚くなっており、太く大きなマーク文字の打ち抜きに適しています。厚い塗膜を吸着するため、薄い合成紙が 1 枚挟まれております。ステンシル上部に敷き下の台紙と合わせて厚い塗膜を両面から抜き取ります。